

令和4年8月5日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥  
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者発生及び、今後の対応について（第3報）

7月28日（木）、検査対象の入居者様、職員の2回目のPCR検査の結果、新たに入居者様2名、職員2名の陽性が判明、24日より、入居者様5名、職員5名 計10名の方が新型コロナウイルス陽性となっています。8月1日、3回目のPCR検査では検査対象者全員の陰性の確認が取れており、今後、保健所の指導の下、8月5日、9日、12日にPCR検査を行い、安全を確認していく予定です。現在、入院されていた入居者様3名のうち、1名の方が8月4日退院。自宅療養となっていたスタッフ5名のうち、2名が復職しています。

今後も感染拡大防止のため、保健所の指導の下対応にあたって参ります。今後の検査、結果につきましては、随時ホームページにて公表させていただきます。

コロナ陽性者の発生に伴い、当法人の事業につきましては次の通り対応させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○はなまる共和国ショートステイ

※8月3日より、ご本人様、ご家族様、担当ケアマネジャーに、利用の意向を確認した上で希望のある方につきましてはサービスを再開しております。

○はなまる共和国居宅介護支援事業所

※法人の状況をお伝えした上で対応させていただきますが、感染者の状況により訪問を控えさせていただきます場合があります。

○はなまる保育園

※通常通り運営いたします。

ご利用者様の安全を最優先に考え、引き続き関係各所と連携し、感染拡大の防止に努めて参りますので、皆様におかれましては、今後ともご協力をお願いするとともに、プライバシー保護に関して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。